

農薬登録における作物のグループ化の検討のための試験委託事業

②（メロン）に関する圃場試験計画

1. 試験目的

メロンについて作物残留試験を実施し、果肉及び果実をそれぞれ分析し、各部位の残留濃度を求めることを目的とした。

2. 試験指針

試験の実施に際する詳細については、「農薬作物残留試験の手引き（未定稿）」（平成15年2月 社団法人日本植物防疫協会・財団法人日本植物調節剤研究協会）に準拠して実施した。

3. 試験実施場所

（a）圃場試験

一般社団法人日本植物防疫協会 茨城研究所

一般社団法人日本植物防疫協会 高知試験場

一般社団法人日本植物防疫協会 宮崎試験場

（b）残留分析

一般財団法人残留農薬研究所（担当者）長田 拓也

連絡先 〒303-0043 茨城県常総市内守谷町4321

Tel: 080-5405-7936、Fax: 0297-27-4517

4. 対象農薬

別紙参照

5. 対象農作物

メロン（ネットメロン），施設栽培

6. 試験設計

試験地域の慣行時期及び方法に準じて施設栽培されたメロンで圃場試験を実施した。

1) 供試農薬・処理条件・試験区

対象農薬 15 剤を 4 グループに分けて試験を行うこととし、5 つの処理区（A～E）を設けた。また、無処理区（F）を 1 区設けた。各試験区は定められた採取量の試料が確保できる面積を設定した。無処理区は処理区からの飛散に留意し設定した。各処理区においては 3～5 農薬を混用散布した（その際、各農薬の使用回数は異なるため、散布日毎に混合する農薬数は異なる）。供試農薬、試験区、希釈倍数、散布日（散布回数）についての詳細は別紙に示した。

2) 処理方法

各農薬の散布後最終日数に合わせて5～7日間隔で薬剤毎に指定された処理回数、希釈倍数となるように各薬剤を混合して調製した薬液を、適正圧力が保たれる手散布機具を用いて10 a当たり200～300 Lの割合で作物の大きさに合わせた十分な量（葉から滴り落ちる程度）を散布した。薬液には展着剤は加用しないこととし、十分に攪拌した後に散布した。

【 薬液調製方法 】

供試農薬毎に指示された希釈倍数となるように各薬剤を正確に秤量し、これらを混合した薬液を作製した。

フロアブルは使用前に容器をよく振ってから使用した。フロアブルの秤量には注射器を用いた。

3) 試料採取・送付方法

処理区試料は各農薬の使用前日数を含む3回の採取、例えば最終散布1, 3, 7日後又は7, 14, 21日後に、無処理区は処理区初回採取前に以下の条件をいずれも満たす試料を採取した。試料は試験地域の出荷基準に該当する状態のものとし、試験区内の偏りがないように採取した。試料は採取後直ちに残留分析場所に冷蔵宅配便にて送付した。

【 試料採取条件 】

（採取部位）果実，（重量・個数）5 kg 以上かつ5 個以上（無処理区は10 個程度）

4) 試験予定の連絡

圃場試験担当者は処理及び採取の日程を残留分析場所担当者にあらかじめ連絡し、試験を実施した。

7. 報告

試料調製方法、試験期間中の気象（平均気温）及び試験風景の写真等については、試料調製明細書（資料3）を参照。

別紙

表. 供試農薬と処理条件

試験区	対象化合物					散布▼										試料採取○			
	一般名	農薬名	濃度	希釈倍数	使用回数	64日前	57日前	50日前	43日前	36日前	29日前	22日前	15日前	8日前	1日前	1日後	3日後	7日後	14日後
処理区A	ジメトルフ	フェスティバルC水和剤	15.0%	1000倍	3回								▼	▼	▼	○	○	○	
	フェンピロキシメト	ダニトロンフロアブル	5.0%	1000倍	3回								▼	▼	▼	○	○	○	
	ベンチオビラト	アフェットフロアブル	20.0%	2000倍	3回								▼	▼	▼	○	○	○	
	トラロメリン	スカウトフロアブル	1.4%	2000倍	5回						▼	▼	▼	▼	▼	○	○	○	
	シペルメリン	アグロスリン乳剤	6.0%	1000倍	5回						▼	▼	▼	▼	▼	○	○	○	
処理区B	ビフェナゼート	マイトコネフロアブル	20.0%	1000倍	1回										▼	○	○	○	
	エマメクチン安息香酸塩	アファーム乳剤	1.0%	1000倍	2回									▼	▼	○	○	○	
	チアメトキサム	アクタ顆粒水溶剤	10.0%	2000倍	3回								▼	▼	▼	○	○	○	
	チオファネートメチル	トップジンM水和剤	70.0%	1500倍	3回								▼	▼	▼	○	○	○	
処理区C	ピリダベン	サンマイトフロアブル	20.0%	1000倍	2回									▼	▼		○	○	○
	TPN	ダコニール1000	40.0%	700倍	5回						▼	▼	▼	▼	▼		○	○	○
	キノキサリン系	モレスタン水和剤	25.0%	2000倍	10回	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼		○	○	○
処理区D	テトラジホン	テテオン水和剤	18.0%	500倍	2回									▼	▼			○	○
	ダイアジン	ダイアジン乳剤40	40.0%	700倍	4回						▼	▼	▼	▼				○	○
	キャプタン	オーソサイド水和剤80	80.0%	400倍	5回					▼	▼	▼	▼	▼				○	○
																			21日後
処理区E	テトラジホン	テテオン水和剤	18.0%	500倍	2回								▼	▼					○
	ダイアジン	ダイアジン乳剤40	40.0%	700倍	4回					▼	▼	▼	▼						○
	キャプタン	オーソサイド水和剤80	80.0%	400倍	5回				▼	▼	▼	▼	▼						○
無処理区F																○			